

「美術部」がない？！

港南造形高校には「美術部」がありません。
一般的な美術部ではなく、**それぞれの造形分野にクラブを細分化しています**。造形系のクラブは夏の「高校展」、冬の「芸文祭」を主な活躍の場とし、毎年近畿大会や全国大会にもたくさん選出されています。

運動部

バスケットボール テニス バドミントン
卓球 水泳 剣道

文化部

軽音楽 放送 パソコン 茶道 絵画 陶芸
クラフト 彫刻 演劇 書道 イラスト 写真
音楽 版画 デザイン 漆 ファイバーアート
パブリックアート 動物研究

同好会

園芸 文芸 歴史 天文学 バレーボール



スタイリッシュで機能的

Point 1

選べるコーディネート

男女ともネクタイ・リボン、スラックス・スカートを自由に選択できます。

Point 2

丸洗いOK！軽くて丈夫な素材

洗濯機で丸洗いができ、軽くて耐久性のある素材を使用。成長に合わせてジャケット袖口、スカートのウエストは調整が可能です。

Point 3

こだわりの親子ひだ+チェック柄

スカートはひだの幅が大小交互に連なる「親子ひだ」に、えんじ色のチェック柄。他校にはない港南造形オリジナルのこだわりの組み合わせです。



自分のやる気を引き出してくれる環境

「どこに行っても、やるかやらないかは自分次第」というのが前提ですが、制作や生徒会活動など、港南造形高校が自分のやる気を引き出してくれる環境であったことにとても感謝しています。設備はもちろん、先生方や友達、先輩・後輩との関わりから多くの刺激を得られる環境は本当に貴重で素晴らしいものだったと、卒業してから改めて感じます。

制作もそれ以外の活動も、積極的に取り組めばとても充実した3年間になるはずです。

19期生 山本 終輔（佐賀大学）

毎日が新しい体験で溢れていた

私が思う港南造形の良いところは毎日が新しい体験で溢れていたことです。造形の授業で触れる道具や知識は初めてのものばかりで、好奇心の強い私にはとても刺激的で景高の環境でした。目新しいものすべてが楽しそうに見えて、自分の「やってみたい」という素直な思いを小学生ぶりに感じることができました。美術・工芸・デザインを港南造形で学ぶことができたのは、とても貴重な経験だったと感じています。

20期生 山本 華（大阪芸術大学）



在学時の絵画作品「代償」



在学時の陶芸作品「種族名 とうとうろろ」